

七日からい



◆ 目次 ◆

- 開宗八百五十年に向けて (13)
- 賢問子行状記 (34)
- 誓願寺縁起絵模本第一幅保存修理完了のお知らせ
- お釈迦さまの十大弟子 (25)

- インド バタバタ 夫婦道中記 (59)
- 総本山誓願寺だより
- 何でも「お寺探偵団」 Vol. 63
- 利生山 觀音寺



開宗八百五十年に向けて

13

布教師会 稲吉満了

法然上人の「心の開宗」について

いながら自らも救われる道を求めて一切經を読みとおすこと五遍に及び、十六歳からは「天台二大部」(全六十巻)を毎日読むようになり、三年で読破しました。

法然上人は父の遺言を忘ることなく久安六年(一一五〇)、九月十二日に西塔黒谷の天台僧、慈眼房叡空のもとに弟子入りしました。『勅伝』によると、法然上人の学問が進み、保元三年、二十六歳の時に師の叡空上人と問答した際に、叡空上人は言い負かされて返答に困り屈服したとあります。叡空上人は、仏のお姿を觀想する「觀仏の念仏」を主張され、法然上人は西方の阿弥陀さまの本願は、たゞ「南無阿弥陀仏」とお称えする「称名念佛」が最も重要であると激しく言い合いする問答で、終わりには師の叡空上人が困り果てるのであります。法然上人は最後に、「善導和尚も『上より来、定散両門の益を説くといえども、佛の本願に望むるに、意、衆生をして一向にもっぱら弥陀佛のみ名を称せしむるにあり』とお説きになられていました」

法然上人は、最愛の父母を立て続けに失い、生涯の中で最大の悲嘆に晒されました。が、「立派な僧侶となつて菩提を弔つて欲しい」という父の遺言を思い返し、滅入る心を奮い立たせて一心に父母の極楽往生を願

と結ばれました。結果として、師の叡空上人は「知れる者を師となす」として、法然上人の弟子となるのであります。

浄土宗の立教開宗については、「勅伝」によると承安五年(一一七五)の春、法然上人四十三歳の時に『觀無量寿經疏』の一節、「一心に専ら弥陀の名号を念じ、行住坐臥、時節の久近を問わず、念々に捨てざるもの、これを正定の業と名づく。かの佛の願に順ずるが故に」に邂逅して、末世の凡夫が弥陀の名号をお称えすれば阿弥陀佛の願に乗じて必ず往生させてもらえるという確信を得られたと伝えられています。しかし、智通上人が著した『選択口筆鈔』によると法然上人は「一心に専ら弥陀の名号を念じ、かの仏の願に順ずるが故に」による自らの往生は難しいと述懐されています。『選択口筆鈔』の伝承は、法然上人の晩年の真実の念仏の教えを追究する上で極めて重要な信仰内容を口筆・相伝しております。それによると法然上人、七十八歳の時に勝尾寺で側近の弟子のみに口伝された「上より来、定散両門の益を説くといえども、佛の本願に望むるに、意、衆生をして一向にもっぱら弥陀佛のみ名を称せしむるにあり」が「眞実の立教開宗」になります。しかし、法然上人がこの言葉を初めて使ったのは、保元三年、二十六歳の時の叡空上人との問答であり、この年が法然上人の「心の開宗」の最初期と位置付けすることが出来ます。



第二十一話

「沙弥円能、益を蒙る」(後編)

円能は眠っていた時の不思議な体験を語ります。

「極楽の東門の中を進み、色々な宮殿を見て
いると、一つ一つの宮殿はみんな七宝で装
飾され、光を放ち水上にあります。私は、
阿弥陀如来さまのおられる宮殿は何處ですか?」

と尋ねました。僧侶は、

『私が見てきましよう』

と言つて一つの宮殿に入り、そして戻つて
くると私を宮殿内に連れて行き、告げました。

『これは誓願寺の阿弥陀如来さまです。あなたは長い間、誓願寺で一心に念佛と礼拝を
したので今ここにいるのです』

私は、

『この宮殿に留まりたい!』

と言うと僧侶は、

『あなたは五部の大乗經書写の願いがありま
すか?』

と問いました。私はまた、

『ありません』

と答えました。僧侶は、

『あなたは過去に人に誘われ、五部の大乗
經を書写する法会に列席し、とても感動し
て、いつの日か五部の大乗經を書写したい
と思つたことはないですか?』

と言われた時、私はふと思いつ出し、

『思ったことがあります』
と答えました。僧侶は、
『あなたの命はまだ尽きていません。早く元
の世界に帰り五部の大乗經を写経し、極樂
世界に生まれてください』

と語り、それから地獄へ行きました。そして、
地獄から帰る時に六人の僧が言いました。

『あなたは私を知つてゐるでしよう。私は誓
願寺本堂の外陣にある六体地蔵です。善惡
の因果を知らせるためにここに来て導きました』

と告げられ、夢から覚めるように蘇つたの
です』

と円能は語りました。

円能は早速、僧侶、尼僧、信者たちにも
勧めて金字で五部の大乗經を書写して金峯
山寺に納め、益々念佛精進して誓願寺で三
年の月日を送りました。

七十六代近衛天皇の時代、仁平元年
(一一五二)正月二十四日の正午、円能は
寿命を悟り、沐浴し淨衣を着て座禅を組み、
低頭合掌し、仏さま、菩薩さまの来迎を拝し、
念佛往生を遂げました。遺体は洛中の人々
の供養のために十日間留め置かれ、舟岡山
に埋葬する道すがら、僧侶、尼僧、信者た
ちは音楽を奏でて浄土への縁を結びました。

(つづく)

明治十五年（一八八二）に勧修寺家より寄進された「誓願寺縁起絵」の模本、第一幅の保存修理が完了致しました。重要文化財である原本は製作から数百年を経て、絵は剥落や摩滅で見えづらくなっています。しかし、この模本は江戸時代に描かれたものであり、現在、原本では確認することができない細部の描線や色まで綿密に模写されており、非常に貴重な史料であります。この度、二年間に及ぶ保存修理が完了致しましたので皆さま方にご報告させていただきます。

今後は「誓願寺縁起絵」模本、第二幅の保存修理を予定致しております。こちらも二年の歳月をかけて修理を進めていく予定です。修理を終えた作品は、令和六年の元祖法然上人開宗八百五十年慶讃大法要の際、皆さま方にご覧いただけるよう展示させていただく予定です。



誓願寺縁起絵模本 第一幅

文化財は、それぞれの時代を生きる人が心を込めて維持していかなければ、後世に伝えることはできません。これまで皆さま方にご寄付いただいた多くの貴重な淨財を、誓願寺宝物の修理に充てさせていただきました。心より御礼申し上げます。引き続き、誓願寺の文化財継承事業に結縁していただきますよう、皆さま方に衷心よりお願い申し上げます。

第一幅保存修理完了のお知らせ

ご寄付は下記宛へお振込みください。

ゆうちょ銀行からのお振込み

口座記号 00950 (- 6)
口座番号 210236
口座名 誓願寺 (セイガンジ)

他金融機関からのお振込み

銀 行 名	ゆうちょ銀行
支 店 名	○九九 (ゼロキユウキユウ)
預 金 種 目	当座
口 座 番 号	0210236
口 座 名 義	セイガンジ
(受取人名)	

お問い合わせ

総本山誓願寺 075-221-0958

お釈迦さまの
ご生涯
外伝

お釈迦さまの十大弟子 25

絵・豆田織奈 文・釈尊法話会

密行第一羅睺羅尊者（その2）



羅睺羅尊者が生まれてからカピラ城に

は、

「これで悉達太子も出家をあきらめ、城を
継いでくれるだろう」

と言う空気が流れました。父である淨飯王

おうは、孫の誕生を誰よりも喜びました。
しかし、悉達太子は自分の子供が生まれ
て一番喜ぶはずなのにうかない顔をして
います。

「耶輸陀羅と結婚し、出家が十年遅れてし
まい、息子も生まれてしまった。このま

までは私の立場は今よりも悪くなってしまう。
この子は私の障害となってしまう
だろう」

悉達太子は生まれた息子に、羅睺羅と
名付けました。羅睺羅とは「障害、さま

たげ」という意味です。息子が出家の障
害となってしまうので、名付けました。
このことを聞いた淨飯王は嘆き悲しみま
した。

「息子はどうして孫にこんな名前をつけて
しまったのだ。悉達太子は出家してしま
うかもしれない。それならば、生まれた
孫を城の跡取りとして育てよう」

このように考えていると、なんと羅睺羅
が生まれて七日目の夜、悉達太子は城を
出て出家してしまったのです。カピラ城
は大騒ぎでした。

羅睺羅は悉達太子が出家してしまい、
父の顔を知らずに育ちました。そして、
幼少の頃から学問、武芸など、帝王学を
学び、カピラ城の跡取りとして大切に育
てられました。しかし、周りから大切に
されても、羅睺羅には常に寂しさがあり
ました。母である耶輸陀羅に、

「お母さま、どうして僕にはお父さまがい
ないの？」
と常々尋ねていたそうです。耶輸陀羅は
その度に、羅睺羅を抱きしめ、
「ごめんね。ごめんね」
と言ったそうです。
(つづく)



羅睺羅を捨てて出家した悉達太子と羅睺羅を抱きしめる耶輸陀羅



インドタバタ 夫婦道中記 59

菜食は心身に健全のようだ

オールド・デリー駅のクローケに預けたバッグを取りに行き、すぐにニューデリー駅西のメイン・バザールのホテルに引き返し、シャワーを浴びてから夕食をとりに外に出た。夜になつてもそこは人の往来が多く賑やかだ。疲れていたので近くで食べようと入つた店は、非常に残念だがビール類はなく、生姜ニンニクラーメンと野菜カレー定食、ラツシーを一杯頼み六〇ルピー（約一五〇円）で済ませ、帰りにミネラル・ウォーターを買ってホテルに戻った。

荷物の整理をしたり、ダニ防止のために封筒状に縫い合わせておいてもらつたシーツをベッドに敷いたり、歯磨きをして家計簿や簡単な日記を書いたりしていると、普段でもろい動きの僕は、疲れているので更にのろく、スローモーションの自分

を眺めているような感じで、時間がだけが知らぬ間にどんどんと過ぎてしまう。部屋の灯りを消して一〇時頃にベッドに横たわると、メイン・バザールの通りに面した部屋なので、通りのざわめきとカーテン越しの明るさが少し気にはなつたが、深呼吸をしている内にいつしか深い眠りについた。

心地よい目覚めというのは、身体もそれと同時に動き出すもので、日本では遅い僕でも印度では、六時頃である。その要因に幾つかあると思うが、まず野菜中心の食生活だろう。印度には大抵どこでも二種類の食堂がある。野菜と果物だけのベジタリアン・レストランと、肉類も提供するノンベジタリアン・レストランだ。僕たち外国人はどうちらでも選べるし、仏教僧ではあつても日本の仏教僧はその規制は特はない。僕も肉は好きではあるが、やたら欲しいと思わないし、特にインドでは牛や豚の肉は、大都会の欧米人

がいる所でなければ美味しい肉にはありつけない。ボビュラン的是イスラム教徒が好むチキンとマトンだけで、肉体労働が少なければ野菜だけで充分満足で、何よりも身体がそれを望むもので、そういう食生活を続ければ、自然界のリズムに同調し、より健康的になるのだと思う。

まだ寝っている利子を起こさないように、そつと部屋を出て周りの様子を見て戻ってきた。カーテンをあけ、通りを見下ろせば、前夜の賑わいとはまるで違う風景で、見えるのは数える程の人たちと、野菜や果物の肩を食べ歩く牛と山羊の姿だけだった。



ラダック寺でのおつとめ デリーにて

総本山誓願寺だより

精靈送り(盆施餓鬼)法要のご案内

毎年、八月十六日に京都では、大文字で有名な五山の送り火(精靈送り)が行われ、総本山誓願寺におきましても、精靈送り(盆施餓鬼)法要をお勧めして、お盆の間、里帰りされていたご先祖さまをお淨土へお送り致します。

○精靈送り(盆施餓鬼)法要 一靈三千円

令和四年八月十六日(火)
法要時間 十一時・十五時・十八時

精靈送り(盆施餓鬼)法要のお申し込みは隨時、承っておりますので、お気軽にお申し付けください。また、施餓鬼棚へ水塔婆をお供えする、水塔婆供養(一靈三百円)も承っております。

○お申し込み

総本山誓願寺(○七五)二二一一〇九五八

お盆期間中の本山納骨について

お盆の期間(八月十三日～八月十五日)、誠に申し訳ございませんが、僧侶がお盆参りに出るため、本山納骨のご予約を承ることができません。本山納骨をご希望される方におかれましては、お盆期間を外して頂けますようお願い申し上げます。

毎年夏休みに小学校五・六年生を対象に行っています。今年は八月二十三日(火)、二十四日(水)の二日間となります。定員は四十名、定員に達し次第、締切とさせて頂きます。各寺院へ募集要項をお知らせしますので、詳しくはそちらをご覧ください。

少年少女参拝団 参加者募集



おもな行事予定



SHINKYOGOKU.SEICANJI

- 八月
十八日(月)
少年少女参拝団
- 十九日(火)
開山歴代忌・六阿弥陀功德日
- 二十日(火)～二十六日(月)
秋彼岸
- 二十三日(火)～二十四日(水)
精靈送り(盆施餓鬼)

- 二十一日(木)
数珠供養会
- 二十二日(金)
策伝忌・六阿弥陀功德日
- 二十三日(土)
西山忌
- 二十四日(日)
六阿弥陀功德日
- 二十一日(木)
一一日(木)
仏名会
- 二十二日(木)
八日(木)
成道会
- 二十四日(木)
三十一日(木)
除夜の鐘

【問題】

6頁「インドドタバタ夫婦道中記」より、イスラム教徒が好む肉類はチキンと何でしょうか?
カタカナ3文字でお答えください。

チ キ ヌ ・ ○ ○ ○

ハガキに、【答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、菩提寺(だんな寺)、感想】を書いてご応募ください。なお、ご提供いただいた個人情報につきましては、プレゼントの発送のみご利用いたします。今回は観音寺さまより住職就任記念の手ぬぐいを5名さま、本山謹製線香を5名さまに抽選して差し上げます。ご応募お待ちしております。

【宛先】

愛知県蒲郡市西浦町北馬相十一番地
覚性院内 ちかい編集係

答え ○ ○ ○
郵便番号
住所
氏名
電話番号
菩提寺(だんな寺)
感想

【締切】

九月三十日
(消印有効)

発行日 令和四年七月五日
発行所 淨土宗西山深草派
総本山誓願寺

ちかい 第165号

○各行事を予定させて頂いておりますが、世の中の状況により変更、又は中止になる場合があります。その際は、誓願寺ホームページ・SNSにて公表させて頂きます。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

クイズコーナー

何でも

お寺探偵団



Vol.63



いぬつかゆうぶん

犬塚裕文師（観音寺 第24世）38歳

profile

大学在学中、2年間総本山誓願寺での随身生活を送る。大学卒業後は愛知の自坊（観音寺）に入り、法務に携わる。令和3年に観音寺第23世義雄上人を後継し住職を拝命。

ご住職とは10年ほど前に私が京都の本山の誓願寺で随身生活を始めた頃からのお付き合いです。私にとってご住職は当時からとても話しかけやすく気さくな先輩で、年齢問わず宗派の皆さまから愛されています。出会った当時はご住職もまだまだ若手の僧侶でしたが、今では加行（お坊さんになるための修行）の助監督や青年僧侶の会の主事を務めながら式衆（声明の専門組織）にも所属していて、宗派の各方面でご活躍なされております。これからも益々のご健勝とご多幸を祈念いたしております。（探偵N）

探偵N



今日は愛知県蒲郡市の利生山観音寺を訪ねました。

F Q1

お寺の歴史を教えてください。

室町時代に開山月溪守盈上人が諸国を遊行中、清田の安樂寺にしばらくの間滞在しました。その際に夢の中で観音菩薩が現れ、弘法大師の一刀三札により彫られた観音菩薩の尊像が、三谷の海中に眠っていることを告げられ、網を入れてみると一体の尊像が見つかりました。この出来事から守盈上人はこの地こそ仏縁の地と考え、永禄2年（1559）3月25日に当寺を創建されました。それから

長い年月によって堂宇が腐朽したため、昭和14年（1939）第21世光空賢明上人代に書院を新築し庫裏も改築されました。そして、昭和48年（1973）に檀信徒の皆さまのご尽力により本堂の屋根の葺替を行い、現在に至ります。

F Q2

お寺にはどんな仏さまが祀られていますか？

本堂には本尊阿弥陀如来、秘仏善光寺如来、秘仏海中出現聖観世音菩薩などが祀られています。現在、秘仏善光寺如来の御開帳は行われておりません。毎年4月に行われる観音講の際に秘仏海中出現聖観世音菩薩を模造した観音菩薩を御開帳いた

します。そして、12年に1度の巳年の観音講の際に秘仏海中出現聖観世音菩薩を御開帳いたします。

F Q3

住職としての心掛けを教えてください。

住職に就任し、改めて檀信徒の皆さまに支えられていることを感じました。また、先人の方々の思いとお力により続いてきたこの観音寺を今後とも檀信徒の皆さまに親しんでもらえるお寺にしていくよう努力していく所存です。

F Q4

「ちかい」の読者に何か頂けませんか？

じゅうしょくしゅうにん 住職就任記念の手ぬぐいを5名さまに差し上げます。

【交通】

JR三河三谷駅より徒歩5分

【主な行事】

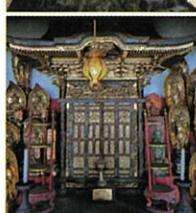
観音講・祠堂会	4月中旬
盆施餓鬼会	8月 7日
除夜の鐘	12月31日

【お問い合わせ】

観音寺
〒443-0021
愛知県蒲郡市三谷町六舗
63-64・65合併地
電話 0533-68-6453



鐘樓堂



秘仏善光寺如來

▲秘仏海中出現聖観世音菩薩



▲本堂外觀